

日本道德教育学会第 86 回（平成 27 年度秋季）大会 開催のご案内及び大会プログラム

日本道德教育学会会長 押谷 由夫
第 86 回大会運営委員長 渡 邊 満

会員及び関係各位におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

今、まさに国を挙げて道德教育の何たるかを問い直し、その在り方を明らかにしなければならない時期を迎えています。その時期に日本道德教育学会第 86 回大会を 11 月 21 日（土）と 22 日（日）の 2 日間、晴れの国・岡山において開催いたします。大会当日には全国から集まられた皆様とご一緒に今求められる道德教育について深く考え熱く語り合いたいと、関係者一同、鋭意準備を進めております。是非多くの皆様にご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

なお、1 日目の会場は岡山大学津島キャンパス一般教育棟、2 日目の会場は教育学部講義棟です。お間違えのないようご注意ください。

大会テーマ：「特別の教科 道德」、その特別性を問う

【大会テーマ設定の趣旨】

平成 30 年 4 月、「特別の教科 道德」が小学校段階より全面的な実施を迎えることとなります。これによってわが国の学校における道德教育は、新たな歴史的ステージに立つこととなります。一方、わが国の社会は、グローバル化の進展とともに日々大きく変化を遂げつつあります。また、子どもたちの課題も多様化し、学校教育も困難な諸問題に直面しております。

そのような状況において、道德の教科化、特に「特別の教科 道德」は、学校教育の中でどのような意義と役割を担うことが期待されているのでしょうか。そして、その意義と役割の具体化を担う学校の教師と道德教育研究者には、この道德の教科化をどのように受けとめ、どのように担っていくことが求められているのでしょうか。このような問題意識をもって、大会運営委員会は、大会テーマを「『特別の教科 道德』、その特別性を問う」としました。

【実施の概要】

1. 期日：平成 27 年 11 月 21 日（土）～22 日（日）
2. 会場：岡山大学（津島キャンパス） 21 日（土）一般教育棟、 22 日（日）教育学部講義棟
・大会事務局 〒700-8530 岡山県岡山市北区津島中 3 丁目 1-1
岡山大学大学院教育学研究科 渡邊 満 研究室
TEL&FAX:086-251-7705 E-mail:watan-m4@okayama-u.ac.jp
・運営組織 日本道德教育学会第 86 回（平成 27 年度秋季）大会運営委員会
3. 主催：日本道德教育学会
4. 後援：文部科学省 岡山県教育委員会 岡山市教育委員会 全国小学校道德教育研究会
全日本中学校道德教育研究会 全国公民科・社会科教育研究会 岡山県 PTA 連合会
岡山県小学校長会 岡山県中学校長会 岡山県特別支援学校長会
5. 参加申込み：本学会 HP（<http://doutoku-gakkai.sakura.ne.jp/>）より大会申込みのシートをダウンロードし、必要事項を記入して、なるべく word または PDF で大会事務局アドレス（watan-m4@okayama-u.ac.jp）へ E-mail 添付にて送信してください。
同封の別紙による郵送または F A X にての申込みも承ります。
6. 参加費：会員：2000 円 当日会員：2000 円 学生：1000 円 懇親会参加費：5000 円

大会プログラム

大会 1 日目 : 11 月 21 日 (土) 会場 : 一般教育棟 大会本部 : 一般教育棟 B-21 室

【11 : 00~12 : 30 理事会 (一般教育棟 B-23 室)】

12 : 00~13 : 00 受付 (一般教育棟 A 棟玄関ホール)

13 : 00~13 : 20 開会行事 (一般教育棟 A-21 室)

大会開催校挨拶 高塚 成信 (岡山大学大学院教育学研究科長)
日本道德教育学会会長挨拶 押谷 由夫 (昭和女子大学)
第 86 回大会運営委員長挨拶 渡邊 満 (岡山大学)

13 : 20~15 : 20 シンポジウム I (一般教育棟 A-21 室)

改めて「特別の教科 道德」の意義を問う

—これを担う教師と研究者の課題を中心に—

大会テーマ「『特別の教科 道德』、その特別性を問う」に基づいて、大会シンポジウム I のテーマを「改めて『特別の教科 道德』の意義を問う —これを担う教師と研究者の課題を中心に— 」としました。「道德教育の充実に関する懇談会」報告書、中央教育審議会答申そして本年 3 月に改正された小・中学習指導要領において「特別の教科」としての道德科の意義が示されましたが、その重要性を考え、今一度この課題について考える機会を持ちたいと思います。

そのために、本シンポジウムでは、特に「学校教育における道德教育の位置づけ」、「道德教育における内容と指導方法のかかわり」そして「道德教育を担う教師の課題」の 3 点に焦点を合わせて、課題の解明に取り組みたいと考えています。

コーディネーター 行安 茂 (元岡山大学(名))
パネリスト 押谷 由夫 (昭和女子大学)
鈴木由美子 (広島大学)
秋山 博正 (くらしき作陽大学)

15 : 20~15 : 40 休憩

15 : 40~17 : 10 講演 (一般教育棟 A-21 室)

私の歩んだ道

— 見えないから見えたもの —

講師 竹内 昌彦 先生 (元岡山盲学校教頭)

17 : 10~17 : 30 移動

17 : 30~19 : 30 懇親会 (岡山大学生協ピーチユニオン 3 階 会費 5000 円)

大会 2 日目 : 11 月 22 日 (日) 会場 : 教育学部講義棟 大会本部 : 小会議室

会員控室 : 5207 室、5306 室、5406 室

8 : 30 ~ 9 : 00 新規参加受付 (教育学部講義棟玄関ホール)

電子機器等の動作確認 (各発表会場) ※電子機器等を使用する発表者対象

9 : 00 ~ 11 : 55 自由研究発表 (教育学部講義棟各教室)

[発表…25分 質疑…15分 1 鈴…20分 2 鈴…25分 3 鈴…40分]

◆第 1 分科会 (5404 室) 司会 : 秋山博正 (くらしき作陽大学)

9 : 00 ~ 9 : 40 「自己存在の可能性」としての道德教育—ハイデガーの本来性と非本来性から—
佐藤光友 (鳥取短期大学)

9 : 45 ~ 10 : 25 「道徳性」とは何か—カント哲学を応用して—
寺崎賢一 (麗澤大学)

10 : 30 ~ 11 : 10 近世日本における「徳」の考察—新井白石の視点から
徳重公美 (お茶の水女子大学)

11 : 15 ~ 11 : 55 生命中心主義—生き方の根源として—
嵯峨久明 (丸亀市教育委員会)

◆第 2 分科会 (5405 室) 司会 : 小川哲哉 (茨城大学)

9 : 00 ~ 9 : 40 心身論と道徳性
渋山昌雄 (島根大学)

9 : 45 ~ 10 : 25 熟議民主主義は道德授業に何をもちたすか
市川秀之 (千葉大学)

10 : 30 ~ 11 : 10 共感にもとづく協同的空間の構築と道德教育の可能性
走井洋一 (東京家政大学)

11 : 15 ~ 11 : 55 「思いやり」を伝えることにおける諸問題 (覚書)
野村邦彦 (岡山県立岡山操山高等学校)

◆第 3 分科会 (5407 室) 司会 : 貝塚茂樹 (武蔵野大学)

9 : 00 ~ 9 : 40 雑誌メディアと道德教育—『実業之日本』を手がかりとして—
森上優子 (文部科学省)

9 : 45 ~ 10 : 25 学校道德教育の基点と反省
花澤秀文 (岡山県青少年教育センター 閑谷学校)

10 : 30 ~ 11 : 10 戦前戦後の道德に関する授業実践分析研究 (2)
石黒真愁子 (さいたま市立指扇小学校)

11 : 15 ~ 11 : 55 道德の時間の実践史的考察
板橋雅則 (東洋大学)

◆第 4 分科会 (5403 室) 司会 : 堺 正之 (福岡教育大学)

9 : 00 ~ 9 : 40 アメリカにおける道徳性心理学の成立とその歴史的意義
宮本浩紀 (信州豊南短期大学)

9 : 45 ~ 10 : 25 ドイツの幼児教育施設における道德教育—ベルリン市に着目して—
○吉田武男 (筑波大学)・相賀由美子 (筑波大学院生)

10 : 30 ~ 11 : 10 モンゴルにおける道德授業の実施状況
—教員を対象とするアンケート調査を通じて—
バイガラ・チュルテル (モンゴル教育大学)・○バヤスガラン・オユンツェツェ
(モラロジー研究所)

- 11：15～11：55 卒業生に見られる価値教育の影響—Human Values-based Educationに取り組むタイプの学校を対象に—
井上心（九州大学院生）

◆第5分科会（5304室） 司会：林 敦司（鳥取県八頭町立大江小学校）

- 9：00～9：40 幼児における道德性の萌芽—絵本や物語を通じた善悪の判断の形成—
安部日珠沙（アルファ医療福祉専門学校）
- 9：45～10：25 子どもの道德性を培う道德教育についての考察2
安部孝（名古屋芸術大学）
- 10：30～11：10 新旧徳の木図解の比較検証と認識
大庭茂美（元九州女子短期大学）
- 11：15～11：55 道德授業を支える学級づくり—楷の木の実と論語の素読を通して—
門脇大輔（鳥取市立美保小学校）

◆第6分科会（5307室） 司会：島 恒生（畿央大学）

- 9：00～9：40 生徒が主体的に道德性を育む指導法—問題解決的な学習や教材の工夫を通して—
○丹羽紀一（多治見市立陶都中学校）・柳沼良太（岐阜大学）
- 9：45～10：25 子ども主体の道德学習の提案
櫻井雅明（藤岡市立美九里東小学校）
- 10：30～11：10 道德科における問題解決的な学習の在り方についての一考察
木下美紀（福津市立上西郷小学校）
- 11：15～11：55 人間としての弱さを認め、それを乗り越えてよりよく生きようとする事のよさを
実感する道德授業—教師が生徒と共に考える姿勢を大切に—
鈴木賢一（愛西市立八開中学校）

◆第7分科会（5202室） 司会：七條正典（香川大学）

- 9：00～9：40 問題解決ワークショップを用いた「特別の教科 道德」における小単元構成モデルの
開発
木野正一郎（相模女子大学高等部）
- 9：45～10：25 問題解決的な学習としての当事者研究的道德授業の可能性と課題
—問題解決型の道德授業との比較から—
吉田誠（山形大学）
- 10：30～11：10 中1ギャップ解消のための道德教育プログラムの開発
—アクティブラーニングを活用して—
○森川敦子（比治山大学）・鈴木由美子（広島大学）・高橋均（広島大学）
- 11：15～11：55 話し合い活動による「考える」道德への再構築に関する実践的研究
杉中康平（四天王寺大学）

◆第8分科会（5206室） 司会：永田繁雄（東京学芸大学）

- 9：00～9：40 道德科となり学校現場は変わることができるか
藤井裕喜（京都市立大宅中学校）
- 9：45～10：25 道德の授業における読み物資料の利用を再考する
若林庄司（高知大学院生）・田村綾（高知大学院生）
- 10：30～11：10 道德科における授業のねらいと学習内容の焦点化
—「考える道德」授業の前提として—
坂本哲彦（宇部市立西宇部小学校）
- 11：15～11：55 小学校における読み物資料を使った授業の実際—考える道德をめざして—
木村正徳（瀬戸市立国府小学校）

◆第9分科会(5208室) 司会:柴原弘志(京都産業大学)

- 9:00~9:40 子どもにとっても教師にとっても面白く楽しい授業を目指して(4)
—中学生と規範意識を考える・ルールよりも大事なものがある—
松原弘(和泉市立郷荘中学校)
- 9:45~10:25 全員が参加意欲を持ち、価値観を高められる道徳授業
—子ども同士の参加意欲・価値観の高め合いをどう引き起こすか—
柴田八重子(愛知淑徳大学)
- 10:30~11:10 いじめ防止対策に関わる道徳の時間の取り組み
足立由美子(墨田区立寺島中学校)
- 11:15~11:55 コンプリメントトレーニング研究Ⅱ
いじめに負けない子を育てる道徳的価値のインプットとアウトプット
森田直樹(香川大学教育学部附属坂出学園)

◆第10分科会(5102室) 司会:小谷彰吾(興譲館高等学校)

- 9:00~9:40 社会道徳の実践化
尾池良一(相生学院高等学校明石校)
- 9:45~10:25 生徒指導の充実のために道徳教育が果たす役割に関する一考察
—一部改正学習指導要領から—
中野真悟(刈谷市立小垣江東小学校)
- 10:30~11:10 高校道徳における教師の職能発達に関する考察—A 高校の事例調査を中心にして—
長島利行(茨城県立水戸南高等学校)
- 11:15~11:55 どんな授業で道徳性を高めるのか?
—「嫌なこと」から逃げる／「好きなこと」に浸る自分に気づかせること
橋本唯隆(教育研究者)

◆第11分科会(5101室) 司会:谷田増幸(兵庫教育大学)

- 9:00~9:40 道徳の時間における形成的評価の試み
—多様な生徒の考えを引き出し、道徳的価値の深まりをみる指導展開—
○鈴木豊(横浜市立南戸塚中学校)・上憲治・石井登
- 9:45~10:25 生徒による自己評価から構築する道徳教育の運用システム
中山芳明(京都市総合教育センター)
- 10:30~11:10 道徳の授業における評価—ICEモデルによるルーブリック評価を中心に—
石丸憲一(創価大学)
- 11:15~11:55 道徳の時間における評価についての一考察
—子どもの道徳的実践意欲を高めるために—
○大館昭彦(流山市立小山小学校)・小泉洋彦

◆第12分科会(本館202・203室) 司会:田沼茂紀(國學院大學)

- 9:00~9:40 道徳科の実践的指導力を育む「道徳の指導法」の試み
長谷博文(北海道教育大学釧路校)
- 9:45~10:25 授業科目「道徳教育指導法」におけるケースメソッドによる授業
川野司(九州看護福祉大学)
- 10:30~11:10 道徳教科化に向けた真の学校教育の在り方に関する考察
—教職志願者における道徳性意識調査をもとに—
作田澄泰(早稲田大学教師教育研究所)
- 11:15~11:55 「特別の教科 道徳」における「宗教的情操」を育てるための授業開発
—公立学校での実施を焦点づけ—
森一郎(関西学院大学院生)

11:55～13:20 昼食・休憩

【12:00～13:00 評議員会（教育学部講義棟第2会議室）】

13:20～15:30 シンポジウムⅡ（教育学部講義棟5202室）

教科化によって道徳授業はどのように変わるのか

—教科書は？評価は？そして授業の展開は？—

昭和33年9月から始まった「道徳の時間」は、小学校は平成30年度より、中学校は平成31年度より「特別の教科 道徳」という教科となります。平成27年3月27日には道徳教育に関わる小・中の学習指導要領も改正・告示され、各学校や教育委員会においては、今後本学習指導要領に沿って道徳の教科化の円滑な実施に向けた試行や取り組みが行われることとなります。一方、学校現場からは、「道徳の時間」が教科としての道徳科になると教科書はどのようなものになるのか、教科になれば評価を行うこととなるがどのようにしたらよいのか、そして「道徳の授業はどのように変わるのか」をめぐって様々な不安も出されています。それらの不安に対しては、これまでの道徳の授業実践と大きな変化はないのだとか、あるいは逆に、大きく変化するはずだといった、相反する意見が飛び交っています。そこで、本シンポジウムⅡでは、学校現場のこうした疑問や不安を率直に出し合いながら、参加いただいた会員の皆様と共に「教科書」、「評価」そして「授業展開（展開過程、問題解決的な学習など）」の3点に焦点を当て、教科化の円滑な実施につながる活発な議論を行っていきたいと考えています。

コーディネーター	竹内 善一（元鳥取大学）
パネリスト	淀澤 勝治（兵庫教育大学）
	松元 直史（福岡市教育センター）
	尾崎 正美（岡山大学教育学部附属小学校）

15:40～15:50 閉会行事（教育学部講義棟5202室）

第87回大会実行委員長挨拶	赤堀 博行（文部科学省・国立教育政策研究所）
日本道徳教育学会副会長挨拶	高島 元洋（元お茶の水女子大学(名)）

■ ご参加くださる皆様へ

- ◇ 事前申込について… なるべく本学会HP（前出）の新着情報ページに掲載されている申込フォームを利用して岡山大学・大会事務局へのメール添付送信にてお申し込みください。それが難しい場合は、同封の用紙の郵送またはFAXにてお申し込みください。なお、発表される方も、恐れ入りますが、お申し込みくださるようお願いいたします。
- ◇ 昼食について……… 大会2日目11月22日（日）は岡山大學生協マスカットユニオンとピーチユニオンが営業しております。また、大学近辺のコンビニは大学筋に2つ、法界院駅付近に2つ、教育学部の北側の門を出たところに1つあります。

- ◇ 荷物について………… お荷物はお預かりいたしますので、受付にてお申し出下さい。その際、番号札をお渡ししますので、お帰りの際受付にて番号札をお示し下さい。
- ◇ 宿泊について………… 各自でお申し込みください。最近岡山市内でもホテルが予約しにくくなっているようですので、お早めにご予約下さい。
- ◇ 喫煙について………… キャンパス敷地内は全面禁煙となっております。ご協力をお願いします。

■ 会場へのアクセス

★11月21日（土）、22日（日）のいずれも岡山大学津島キャンパスにおいて開催されますが、11月21日（土）は一般教育棟で、11月22日（日）は教育学部講義棟で開催されますので、ご注意ください。

★土日はバスの便数が少なくなっていますので、ご注意ください。また、22日は近隣の岡山理科大学において大学祭が開催されておりますことから、バス・電車が混雑することが予想されますのでお早めにお出かけ下さい。バスにご乗車の際は岡山大学西門または東門に停車するかどうかバス係員にご確認の上ご乗車下さい。ご面倒をおかけしますがよろしく申し上げます。

[法界院駅より]

■徒歩…………約10分

駅舎を出て右手に進み、岡山市立岡北中学校の正門前をお進み下さい。信号を左に進んで頂くと、右側に教育学部、次に左側に一般教育棟が見えてきます。

[岡山駅より]

■タクシー…西口（運動公園口）2階タクシー乗り場から約7分、岡山大学東門と行き先を指示して下さい。道路を挟んだ右向かい側が一般教育棟の会場です。東門を入れて右側が教育学部講義棟です。

■バス①…………西口バスターミナル2番乗り場から【47】系統「岡山理科大学」行きに乗車



「岡大入口」または「岡大西門」で下車

※所要時間約7～10分

■バス②…………東口（後樂園口）バスターミナル2番乗り場から【17】【67】系統「妙善寺」行きに乗車（このバスは会場に近い東門に停車しますが、時間がかかりますのでご注意下さい。）



「岡大東門」で下車

※所要時間約30分

■バス③…………東口（後樂園口）バスターミナル7番乗り場から【16】系統「津高台団地・半田山ハイイツ」行き、【26】系統「岡山医療センター国立病院」行き、【36】系統「辛香口」行き、または【86】系統「運転免許センター」行きに乗車



「岡山大学筋」で下車した後、大学まで徒歩、西門前の横断歩道を右に渡ってお進み下さい。一般教育棟会場が見えます。教育学部は一般教育棟前の道路を挟んだ右手です。

※所要時間：バス約10分、「岡大西門」まで徒歩約7分

[岡山空港より]

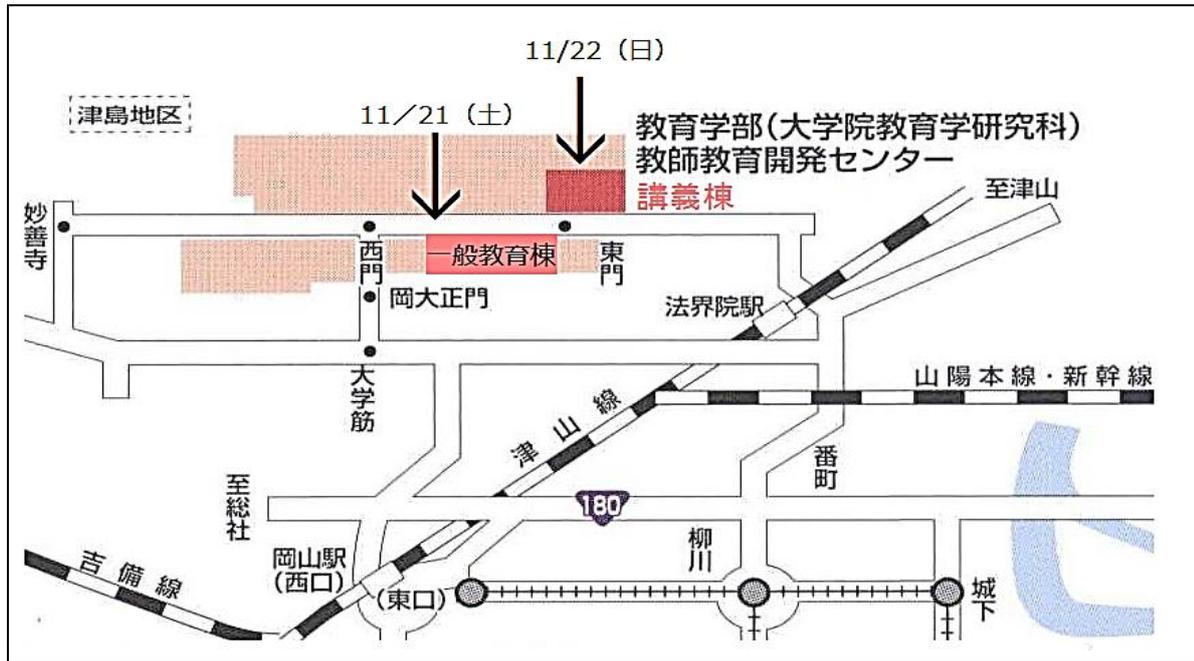
■バス①…………岡山空港2番乗り場から「岡山駅西口」行きに乗車



「岡山大学筋」で下車、「岡大西門」まで徒歩約7分

■バス②…………ノンストップ便は「岡山駅」で下車。岡山駅からは各種交通機関を利用。

大会会場へのアクセス地図



津島キャンパス建物配置図

